

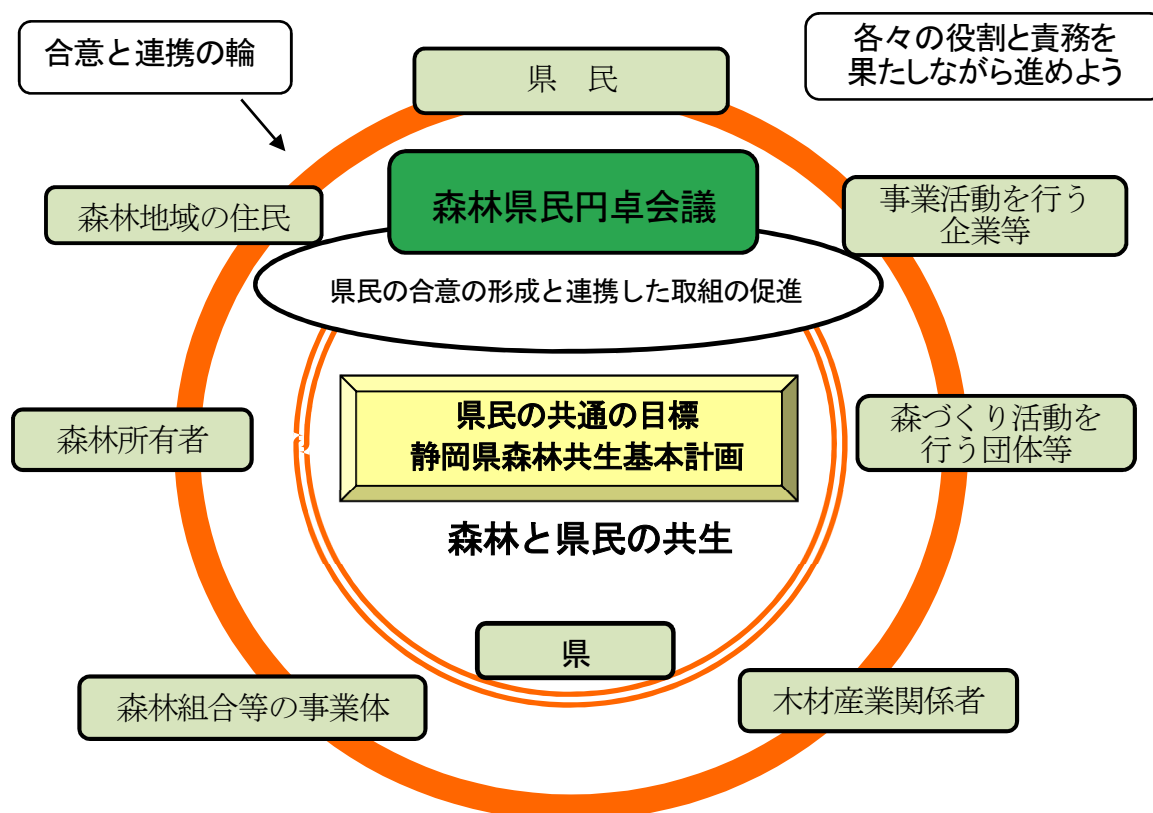
令和 7 年度静岡県森林県民円卓会議報告書



静岡県

森林県民円卓会議

○森林との共生について、一部の人間だけに任せるのではなく、県民自身が、地域の森林の将来の姿や、それを実現するための各人の関わり方などを話し合い、合意形成を図るため、「静岡県森林と県民の共生に関する条例」第10条に基づき、森林県民円卓会議を設置します。



静岡県森林と県民の共生に関する条例

(森林県民円卓会議の設置)

第10条 県は、県民の森林との共生に関する合意の形成及び連携した取組を促進するため、森林県民円卓会議を置く。

2 森林県民円卓会議は、次に掲げる事務を行う。

- (1) 地域の特性に応じた森林との共生に関する事項について、地域の住民等の意見を収集すること。
- (2) 前号に規定する地域の住民等の意見に基づく地域の森林に関する課題及び提案について協議すること。
- (3) 前号の規定による協議の結果を森林との共生に関する基本的な方針としてとりまとめること。
- (4) 前号に規定する基本的な方針について、広く情報を発信すること。

令和 7 年度森林県民円卓会議

1 ねらい

- ・森林共生白書等を活用し、「森林との共生」（森林を守り、育て、活かす）に関する県内の取組状況を共有する。
- ・参加者各人のネットワークを活かした各地域の先駆的な取組を持ち寄り、森林・林業に関する課題や県民の行動に係る解決策について、検討・提案を行う。
- ・議論を通じて、地域の森林について自ら考える意識の醸成を図る。

2 運営方法

- ・条例第 10 条に基づき、伊豆・富士、静岡及び天竜の 3 地域に、「運営委員」（知事が委嘱）と「県民委員」（参加者）で構成する、森林県民円卓会議を設置する。
- ・「森林との共生」（地域の森林を守り、育て、活かす）に関し、地域ごとに独自のテーマを設定して、課題や解決策、将来像などについて幅広く議論する。
- ・議論した結果は、取りまとめて、インターネット等を通じ情報発信する。

3 運営委員

氏名	所属
井戸 直樹	合同会社森のたね 代表
永田 百香	水窪町森林組合 職員

4 活動報告

地 域	天竜地域
開 催 日 時	令和8年2月15日（日） 午後1時から4時まで
会 場 (住 所)	静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター (浜松市浜名区根堅 2542-8)
テ ー マ	シカから森を守り、恵みに変える
参 加 人 数	14 人 (10 組)
内 容	第1部「シカ被害の現状を知る」 現場で活動する運営委員・専門家から、森林での被害の実態を紹介。 ・ 植栽木への食害にとどまらず、下層植生を食い尽くし山腹崩壊にまで至る事例も発生している。 ・ ジビエ利用の事例報告 第2部「利用して楽しむ」 シカを捕まえる狩猟と、利用する様々な楽しみを体験する場とした。 ・ シカ猟（巻き狩り）の様子を動画で紹介 ・ 模擬銃・くくりわなに触れてもらい狩猟体験 ・ シカ角キーホルダー、シカ骨ナイフの製作 ・ シカで作った楽器の演奏 意見交換 参加した県民委員がそれぞれ意見を述べ、森林を守る未来について共に考える時間とした。 (意見概要参照)
意 見 件 数	12 件
発 言 者 数	12 人
意 見 概 要	・ 単木保護と防護柵のどちらが長期的なコストや労力に見合うのか、現場の視点から具体的な検証が必要。また、林業と狩猟のそれぞれの視点から効果的な防除方法を検討すべきだ。 ・ 猟友会の高齢化や山道の崩落により捕獲が困難になっている。林業従事者が仕事の中で得た「どこにシカが多いか」という情報を、仕事の邪魔にならない形で狩猟者に共有できる対話の場を設けてほしい。 ・ 重い苗木を担いで急斜面を登る、林業の過酷な労働実態を知った。自らも林業に従事するようになったが、現場の苦労を思い、より丁寧に仕事に向き合いたい。 ・ 観光客はシカを見て喜ぶが、林業被害の深刻さを知る者としては複雑な心境である。シカ被害の恐ろしい実態をもっと広く一般に周知すべきであり、企業による植樹活動などがどの程度効果を上げているのか

	も検証してほしい。 ・ シカ問題を子供たちに伝えることが自分の役割だと再認識し、自らも狩猟免許を取得した。森の改善と教育を結びつけ、次世代に正しい現状を伝えていきたい。 ・ 企業の植樹ボランティア活動に参加したことがある。今後は自分の子供も連れて参加させたい。また、狩猟免許を活かし、ボランティア活動の枠を超えてシカ対策に貢献できる道を模索したい。 ・ 林業は命がけの過酷な労働だが、報酬が低すぎる。構造的課題を解決し、林業の現場で働く人々の価値をもっと多くの人に知ってもらい、意識を向けてもらう必要がある。 ・ 限界集落に移住。放置された間伐材やシカの資源をアート活動に活用したいと考えている。単なる駆除で終わらず、コミュニティを作りながら新たな価値を生み出すことで、地域の文化として定着させたい。 ・ 理想だった田舎暮らしを始めたが、庭の野菜がシカに食べられる現実に直面している。自分たちが望む草だけをシカが食べてくれたら最高なのだが。被害と向き合いながら楽しく共生できる道を模索したい。 ・ YouTube をきっかけに狩猟免許を取得したが、活動の場がなくペーパーハンター状態である。今回の会議で林業の苦労を聞き、免許の期限が切れる前に、実際の活動に踏み出すきっかけにしたい。 ・ これまでは山でシカを見て喜んでいたが、50kg の苗木を運ぶ林業現場の凄まじい苦労を知り、シカへの見方が「憎しみ」に変わった。週末のわな猟など、自分にできる小さな積み重ねから貢献したい。 ・ 農業被害も深刻だが、森林の被害はそれ以上に甚大であることを改めて認識した。行政の縦割りを排し、森林、農業、生活安全など、あらゆる分野で情報を共有し、地域全体で対策を進めていくべきだ。
--	---



井戸委員説明



永田委員説明



猟銃の説明



わなの説明



クラフト体験



意見交換の様子

お問い合わせ先

○伊豆・富士地域森林県民円卓会議事務局

賀茂農林事務所 森林整備課

〒415-0016 下田市中 531-1

☎0558(24)2082

東部農林事務所 森林整備課

〒410-0055 沼津市高島本町 1-3

☎055(920)2170

富士農林事務所 森林整備課

〒416-0906 富士市本市場 441-1

☎0545(65)2202

○静岡地域森林県民円卓会議事務局

中部農林事務所 森林整備課

〒422-8031 静岡市駿河区有明町 2-20

☎054(286)9066

志太榛原農林事務所 森林整備課

〒426-0075 藤枝市瀬戸新屋 362-1

☎054(644)9243

○天竜地域森林県民円卓会議事務局

中遠農林事務所 森林整備課

〒438-8558 磐田市見付 3599 の 4

☎0538(37)2301

西部農林事務所 森林整備課

〒430-0929 浜松市中区中央 1 丁目 12-1

☎053(458)7234

○森林県民円卓会議の全体に関すること

森林計画課

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6

☎054(221)2666



環境・経済・社会が調和した
森林づくりを進めます。